

1. 評価結果概要表

作成日 平成 19年4 月24日

【評価実施概要】

事業所番号	1293100010		
法人名	社会福祉法人 南山会		
事業所名	憩いの里 富津		
所在地	富津市青木 214-1 (電話) 0439-87-9028		
評価機関名	NPO法人ウェルビーイング		
所在地	木更津市長須賀1631-8		
訪問調査日	平成19年4月5日	評価確定日	平成19年4月24日

【情報提供票より】(平成19年3月19日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和 <u>平成</u> 18年4月1日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	9 人	常勤 3 人, 非常勤6 人, 常勤換算5.5 人	

(2) 建物概要

建物構造	木 造り	
	2 階建ての	1 階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	50,000 円	その他の経費(月額)	15,000 円	
敷 金	150,000			
保証金の有無 (入居一時金含む)	有() <u>無</u>	有りの場合 償却の有無	有 / <u>無</u>	
食材料費	朝食	0 円	昼食	0 円
	夕食	0 円	おやつ	0 円
	または1日当たり 1,200 円			

(4) 利用者の概要(3月19日現在)

利用者人数	9 名	男性	4 名	女性	5 名	
要介護1	1	要介護2	2			
要介護3	5	要介護4	0			
要介護5	1	要支援2	0			
年齢	平均	76 歳	最低	61 歳	最高	87 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	たなかハートクリニック、しいづ歯科クリニック
---------	------------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

当ホームは、新興住宅地の中にあり、周りにはショッピングセンターや野球場、公園もあり 緑豊かな地域の中にある。ホームは開設して1年目であり、ホーム内は清潔感にあふれ 設備面も充実している。入居者にとって暮らしやすいよう細かな配慮がなされている。
 少しずつ地域の人々との交流も出来ている。管理者や職員の仕事に対する姿勢は、前向きで意欲的である。職員は入居者との生活の中でその人らしく心豊かに暮らしていけるよう日々さまざまな支援に取り組んでいる。

【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)	初回のためなし
	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)	自己評価を生かして改善策を検討し積極的に取り組む姿勢が見られる
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)	検討内容については、少し改善が望まれるが、それを活かした取り組みについては対応されている
	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)	家族の意見・苦情・不安の対応については、迅速な対応がされており運営にも活かさせている
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)	1年目でもあり、地域との連携が少し希薄ではあるが、前向きに取り組む姿勢が見られる

2. 評価結果（詳細）

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	独自の理念として重要事項説明書に明記し人の目に付く場所（例えば玄関、スタッフ室等）に管理者や職員一同がいつも気がつくように明示してある		施設内に掲示する場合は、利用者の家族等にさらにわかり易く明記することが望まれる
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	事業所独自の理念を基に現場でも理念を作り日々実践に向けて取り組んでいる		職員が独自に作り上げた理念を大切に日々ケアに取り組んでいってほしい
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地域の行事には参加し交流をもっている		今後は地域住民との支え合いが必要になるので施設として、もっと積極的に地域活動に参加できる体制を作ってもらいたい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	自己評価を活かして改善点を見つけ取り組んで行こうとしている		自己評価の意義、ねらいに気付き今後の業務に活かしてほしい

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>運営推進会議での報告や話し合いがありそこでの意見をサービス向上に活かしている</p>		<p>評価への取り組みと運営推進会議とが一体となってサービスの質が向上するように期待したい</p>
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>市町村との連携については努力している</p>		<p>今後は今まで以上に積極的に連携をとっていく事が望まれる</p>
4. 理念を実践するための体制					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>面会時には家族へ必要な報告をしている</p>		<p>家族の要望に合わせた報告すべき事項への配慮があることが望まれる</p>
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>契約時に書類上で苦情窓口があることを説明している</p>		<p>掲示物などの文章や口頭で、いつでも不満要望苦情を受け入れる体制があることが臨まれる</p>
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>管理者、計画作成者の異動はあったが利用者への影響はなかった</p>		<p>今後も利用者が安心して過ごすことが出来る様配慮してもらいたい</p>

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	外部で行う研修へも参加させたり働きながら職員を育てる努力をしている		職員の段階に応じた研修への参加や研修内容を全職員で共有することが出来る様さまざまな工夫をしてもらいたい
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	自己評価をする機会での地域の同業者と交流をもつことが出来た		相互訪問や同業者同士が集まる多くの場面に積極的に参加して交流を持ち、よりよいサービスが提供できるように取り組んでほしい
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	本人が安心して施設のサービスを利用できるように見学や面会者の受け入れをしている		今後も利用者が施設に徐々に馴染んでいけるような取り組みをしてもらいたい
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	本人の状態に合わせた必要な支援をしている		日々の生活の中で利用者との関係を見直す事で本人と共に過ごし支えあう関係を築いていく事が出来るよう期待する

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</p>					
<p>1.一人ひとりの把握</p>					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>生活を共にする中で利用者の思いを受け止めている。困難な場合も本人本位で受け止めている</p>		<p>利用者の思いや意向を更により理解し把握することができるような工夫が求められる</p>
<p>2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</p>					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>本人・家族の希望をふまえた介護計画を取り入れている</p>		<p>計画を作成するにあたっては本人と充分話し合い、家族の希望も取り入れ職員、家族、必要な関係者間と協議して利用者主体の介護計画が出来る様期待する</p>
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>設定された期間の見直しの他、入居者の状態に合わせた見直しを行っている</p>		<p>見直しの期間にとらわれず利用者の希望状況又は家族の希望に応じ柔軟に介護計画を見直していく事が求められる</p>
<p>3.多機能性を活かした柔軟な支援</p>					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>初年度の為要望はなく実践していない</p>		<p>いつでも本人や家族の要望に対応できる体制づくりが望まれる</p>

外部 評価	自己 評価	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期 待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	月2回の協力医の往診があり、希望時には眼科等の診察も受けている		本人や家族の希望にそった対応がいつでも出来るように期待したい
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	ターミナルケアに対する方針は、入所時に施設と家族とで話し合っている		ターミナルケア時のみならず急変時の方針も関係者全体で共有しておくことが望まれる
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報取り扱いをしていない	言葉掛けや記録においてはプライバシーの確保が出来ている		常に意識してプライバシーの確保の徹底をお願いしたい
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	一人ひとりのペースを大切にした支援がおこなわれている		本人が望んでいる日々の暮らしが出来ようと思いや意向を把握し柔軟に対応出来るよう期待する

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	利用者の力を活かすような声掛けをしながら食事の片づけをしていた		食事の一連の流れの中で利用者の力が活かせるような場面を見出し、食事を楽しむことができるよう取り組んでもらいたい
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めず、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	初年度なので入浴日は決めている(週3回)		まずは本人の希望を把握し、安心して入浴が出来る様体制を作っていく事が望まれる
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	散歩や各種レクリエーション、年中行事に参加している		利用者一人ひとりの持っている力を発揮できるような取り組みに期待したい
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	日中散歩に行って外出支援をしている		外出することの意義を職員は大変よく理解しているので利用者の希望に沿ったよりきめ細かな外出の支援が出来る様体制作りが求められる
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	現在は午後2~3時間危険防止のため鍵をかけている		利用者への見守り等が地域住民の連携で安全な暮らしが出来る様な工夫が望まれる

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>消防署と避難訓練をしているが、日中の時間帯を想定している状態である</p>		<p>今後夜間訓練の実施と地域の方との共同訓練にも参加し災害を最小限に防げる様努力してほしい</p>
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>健康面の管理は出来ている</p>		<p>各種の専門家のアドバイスをもらい現状以上の健康管理に期待したい</p>
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>季節感を感じ取れるが、もう少し生活感が感じ採れる工夫がほしい</p>		<p>生活感がより感じられる工夫を期待したい</p>
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>本人の使い慣れた物が居室には沢山あり居心地よく過ごせる配慮が出来ている</p>		<p>今後も継続して行くことを期待したい</p>

 は、重点項目。

WAMNETに公開する際には、本様式のほか、事業所から提出された自己評価票(様式1)を添付すること。